

# カメムシ類特別防除の実施について(号外)

令和2年6月3日  
富山農林振興センター  
なのはな農協協同組合

現在、カメムシ類(特にチャバネアオカメムシ:緑色で大きさ10~12mm程度)が多数発生しており、果実の吸汁被害(被害部は不正形にくぼんで濃い緑色になる)も見られます。幼果期に受けた被害は、成熟しても奇形果となり、商品価値が無くなります。今後、さらに飛来数が増加し、被害果実が多くなることが懸念されることから、現在着果している果実の被害を防ぐため、以下の内容で確実に防除を実施してください。

## 【防除内容】

	散布月日	薬剤名と濃度	散布量	主な対象病害虫	防除実施日
<b>特別防除</b>	6月8~9日頃	<b>アクタラ顆粒水溶剤 2,000倍</b>	300 リットル	<b>カメムシ類</b> アブラムシ類(※)	

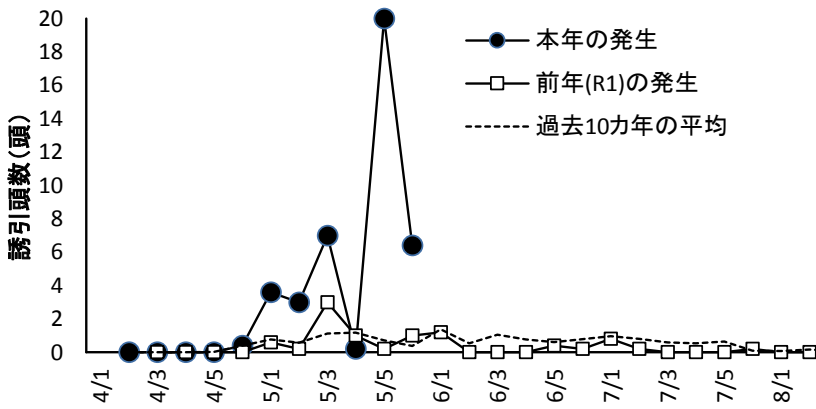
※アブラムシ類は3,000倍で登録があります。

なお、10回目と11回目の防除は栽培情報4号どおり実施してください。

## 【留意事項】

- 現在、富山県下全域で果樹カメムシ類多発の注意報が出されています。
- 新潟地方気象台の発表では、北陸地方の6~8月の気温は平年より高いと予想されており、果樹カメムシ類の活動が活発になると推測されます。
- 特に、山間部や山沿いの園地では被害を受けやすいので十分注意してください。

チャバネアオカメムシの発生消長(5ヶ所平均)



チャバネアオカメムシ

